

平成22年11月1日

保護者 様

郡山市立熱海中学校長 白石田 和彦

自転車の乗り方の共通理解のお願い

秋風の冷たさを感じる季節となりましたが、保護者の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃より学校教育に対しまして、深いご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

さて、本校では生徒の安全確保を最優先に考え、下記のように自転車の乗り方を指導しております。お子様が重大な交通事故にあわないよう、ご家庭でもご理解いただき、ご協力くださいますよう、よろしく願いいたします。

記

- 1 自転車に乗るときは、登下校以外でも、必ず**ヘルメットを着用**するよう指導しています。

事故は、登下校時にだけ起きるとは限らない。自分の命を守る最善の策の一つとして、頭部を守るヘルメットを着用すべきであると考えています。

- 2 自転車に乗るとき、防寒着の袖に手を入れたままハンドルを握る姿が多く見られるようになってきました。袖に手を入れてハンドルを握ったり、片手（両手も）をポケットに入れて自転車に乗ったりするのは大変危険ですので、両手をきちんと出して乗るよう、必ず**寒いときは手袋の着用**するよう指導しています。

袖を伸ばしてハンドルを握るのは、いざというときにブレーキが遅れてしまいます。

ポケットに手を入れて乗っていると、いざというときにブレーキが遅れてしまうこと、そして万が一転倒のときに、手を使って体を守れなくなってしまいます（頭から突っ込んだりして大きなけがにつながる恐れがあります）。

担当：交通安全係 佐藤 実